

昭和31年度の学習課程表 (第3年次)

学習内容

3年目にあたる昭和31(1956)年度は、全体目標「生活を見つめ、生活を高めよう」のもと、「稲取町の足どりをしらべましょう」という具体的課題が設定され、更に個別テーマが決められました。各グループでの学習テーマは、自主的な会合によって決定され、宗教の歴史(神教)、温泉の歴史、農民の暮らし、母の会の歩み、人口動態、衣生活の歴史、教育の歴史、子供の生活の歴史、青年の暮らし、住生活の歩み、漁民の生活、天草(てんぐさ)の歴史でした。

学習方法

- ・ グループは前年度よりさらに枝分かれをし、12グループが活動を展開しました。係は、記録、生活、世話、レクリエーション、広報となっています。
- ・ 学級生それぞれが、町の老人宅を訪問し、徹底的な聞き取り調査を実施しました。このことが、高齢者たちとの交流となり、後の生活に役立ったと評価がなされています。
- ・ 家族や町の人々の協力、学習支援の態勢が広がり、学級内の学習にとどまらず地域としての学習が展開されました。

第1組	第2組	第3組	第4組	第5組	第6組
家来のくらしの歴史 の足跡について の調査の目的 の調査の目的 の調査の目的 の調査の目的	第1組の歴史 の調査の目的 の調査の目的 の調査の目的 の調査の目的	昭和初期 (戦争以前)	昭和中期 (戦争以後)	昭和後期 (戦後)	今日の 稲取の歴史
母の会の歩み の調査の目的 の調査の目的 の調査の目的 の調査の目的	昭和初期 (戦争以前)	大正時代	昭和初期 (戦争以前)	昭和中期 (戦争以後)	今日の 稲取の歴史
生活の歴史 の調査の目的 の調査の目的 の調査の目的 の調査の目的	第1組の歴史 の調査の目的 の調査の目的 の調査の目的 の調査の目的	昭和初期 (戦争以前)	昭和中期 (戦争以後)	昭和後期 (戦後)	今日の 稲取の歴史
宗教の歴史 の調査の目的 の調査の目的 の調査の目的 の調査の目的	第1組の歴史 の調査の目的 の調査の目的 の調査の目的 の調査の目的	昭和初期 (戦争以前)	昭和中期 (戦争以後)	昭和後期 (戦後)	今日の 稲取の歴史
天草の歴史 の調査の目的 の調査の目的 の調査の目的 の調査の目的	第1組の歴史 の調査の目的 の調査の目的 の調査の目的 の調査の目的	昭和初期 (戦争以前)	昭和中期 (戦争以後)	昭和後期 (戦後)	今日の 稲取の歴史
漁民の生活 の調査の目的 の調査の目的 の調査の目的 の調査の目的	第1組の歴史 の調査の目的 の調査の目的 の調査の目的 の調査の目的	昭和初期 (戦争以前)	昭和中期 (戦争以後)	昭和後期 (戦後)	今日の 稲取の歴史

学習課程表(昭和31年度)

学習成果

後に、『町の歴史』としてこのときの学習成果を基にした本が出版されました。同書は平成16(2004)年、東伊豆町文化協会によって復刻出版され、町の貴重な財産となっています。